

東宝見聞録

「Catch the Dream ～明日への扉～」をテーマとして、第39回文化祭が盛大に行われました。短い準備期間にもかかわらず、舞台での歌・ダンス・劇、そしてクラス展示とも心がこもっており、思い出に残るすばらしい文化祭となりました。また、昨年度に続き中国・韓国・鹿児島養護学校との4校同時交流も行うことが出来ました。皆さん一人ひとりにとっての明日への扉は開かれましたか？この経験を糧にして、これからの学校生活を活性化させて下さい。



後輩に伝える！

生徒会係・文化祭担当

第39回文化祭みなさん楽しかったですか。

知っている人も多いかもしれませんが、舞台の部でみなさんの演技に花を添える音響・照明を担当した生徒会はここ数年、任期を終えた3年生がサポートしてくれています。クラスや部活動から出される様々な要望に応じて一発勝負の本番でそれを成功させるためには、どうしても経験が必要なのですが、機材に触れるのは前日の午後からしかなく、1・2年生には荷の重い仕事です。そこで大活躍してくれたのが旧役員の3年生です。照明では、色の調合やタイミングのとり方、音響では音楽の準備からコードの巻き方に至るまで細かく後輩に技術や心構えを伝えているシーンをたくさん見ました。伝える方も教えられる方も真剣そのもので、とてもまぶしく見えました。生の舞台ですので、すべてが完璧とはいかなかったですが、「よくできたなあ。」と感じています。今の2年生がまた来年、“心”と“技”を伝えていってもらえたらうれしいです。3年生、そして生徒会のみなさん、本当にありがとうございました。

中国・韓国姉妹校の皆さんが来校！

国際交流係 今徳 晋作

10月20日、韓国姉妹校、金海伽耶(きめかや)高校の生徒さん4名がバスで鹿児島中央駅西口に到着し、ホームステイを開始しました。翌日鹿児島空港に中国姉妹校、匯文(かいぶん)中学校の生徒さん4名も到着しました。そのまま、韓国姉妹校の生徒と一緒に文化祭に参加しました。

韓国姉妹校の生徒さんたちは、終日東高校の文化祭を体験しました。茶道部主催のお茶会にも参加し、抹茶の味を堪能して頂きました。東高校生のおもてなしと抹茶の味はいかがだったでしょうか？東高校生の着物姿にも魅了されていたようです。

文化祭ではステージ部門やバンド演奏、展示部の鑑賞もしました。2年2組には韓流カフェも出現。1年2組のおおけ屋敷では怖い思いもしたようですね。怖がらせてごめんなさい。短い時間の中でしたが、東高校の生徒にも打ち解けて仲良く交流が出来たようです。

10月24日、中国と韓国の生徒さんたちが1時間目の授業を体験しました。1年生の英語の授業では、東高校の生徒が日本の食事・楽器・遊びなどの文化を、英語で紹介しました。生徒の英語はうまく通じていたでしょうか？

韓国・中国の生徒さんは同時に帰国の途に着きました。東高校で良い思い出を作ってもらえたでしょうか。韓国の姉妹校には、11月に4名の生徒が派遣されます。またすぐ韓国で会いましょう。中国の皆さんもまた来年の交流を楽しみにしています。



日・中・韓の高校生による文化祭での共演

授業体験の様子

※11月の行事予定は、本日配付の11月行事予定表を見て確認して下さい。

※11/1～11/7の間は、地域が育む「鹿児島の教育」県民週間となっており、授業公開を行っています。